

今月のトピックス

明るい 前向き 笑顔

8/11(水)OTC薬剤師研修・8/25(水)中途入社者研修が行われました！
店舗紹介 こんなお店あんなお店 第3回「天神地下街店」
「大賀薬局の歴史」第5回 ～栄一専務のビジョンが現実に・・・～
8/4 水の祭典久留米まつりに大賀薬局が参加しました！

8/11(水)OTC薬剤師研修・8/25(水)中途入社者研修が行われました！

8/11(水)大名本部にてOTC薬剤師研修が行われました！今回の研修は他の企業さんに勤められた後、大賀薬局にご入社頂いた方を中心として行われました。講師は志免店・仲原店・国分二の江店にて勤務されている井上 鎮雄さんをお願いしました。講義の内容は、一般用医薬品販売の法制度から、実際の接客の具体例まで幅広いものでした。その中でも第1類医薬品の情報提供についてのお話の中での「お客様からのお問合せは大賀薬局が信頼されるチャンス」という言葉がとても印象的でした。第1類医薬品をお客様の為に薦めたいような研修会でした。



また、8/25(水)大賀博多駅前ビルにて、ここ1年以内にご入社頂いた方を中心とした中途入社者研修が行われました！3部構成で行われ、第1部は新入社員研修をしていただいている、早良区野芥の福西会病院さんの接客担当主任であられる阿野先生にお話し、接客全般に関する研修が行われ、第2部では調剤事業部 佐々木常務から大賀薬局の経営理念・業務の進め方についての講義、第3部は総務部 嶋さんによる大賀薬局の概要、医薬品業界を取り巻く現状についての講義が行われました！とても有意義な研修でした！

研修を受けられた皆さんの大賀薬局での大きな飛躍に期待です！

店舗紹介 こんなお店あんなお店 第3回「天神地下街店」

多くの人々が行きかう天神地下街。その通りの中心近くに「天神地下街店」があります。

「天神地下街」は福岡市営地下鉄、西鉄天神大牟田線、西鉄天神バスセンターなど、福岡の主要な交通機関と接続し、1日の歩行者数は40万人とされています。皆さん一度は目にされたことがあるのではないのでしょうか。



天神地下街店の外観です

大賀薬局 天神地下街店は店舗面積およそ30坪と決して広くはない店舗ですが、数多くある天神地下街のお店の中でも、坪当たりの売上高がNO.1！に輝いている店舗です。毎日たくさんのお客様にご利用いただき、忙しく、とても活気のあるお店です。そのような環境の中で、佐藤店長をはじめとする13名のスタッフの皆さんがチームワークよく、お客様のために日々頑張っています！

お店の特徴は、比較的ゆっくりとお客様と会話ができる郊外型のファーマシーとは違い、素早くお買い物を済ませようとするお客様が多い中、いかに簡潔に、分かり易く商品の説明を差し上げるか、ご相談にお応えできるか、スタッフの機転やスキルが非常に問われる店舗です。

その天神地下街店の新たな取り組みの一つとして、諸外国からいらっしゃる観光客の方々へのアプローチがあります！特に近年急増しつつある中国からのクルーズ船の乗客の方々、博多港に入港後、福岡の観光スポットを回り、天神でお買い物というのが定番のツアー内容となっています。天神でショッピングを楽しまれる観光客の方々のお目当ては、主に日本メーカーの家電製品や医薬品や化粧品です。しかし、お買い物の際、文字が読めなかったり、言葉が上手く通じなかったりと、なかなか満足のお買い物ができていないのが実情だそうです。そのような中、私たち大賀薬局も、中国をはじめとする海外からいらっしゃるお客様に対しても、ご満足いただけるサービスを差し上げたい！そんな思いがありました・・・。

実は、天神地下街店には英語ペラペラの管理薬剤師の塚本さん。そして今年度の新入社員で日本語・中国語・韓国語なんでもこいの趙さんがいます！とてもバイリンガルな店舗なんです(^)先日8月25日、テレビ東京さんのニュース番組「ワールドビジネスサテライト」



スタッフの皆さん

で、天神地下街店の外国人観光客の方への接客風景が化粧品担当の田中主任のインタビューを交え、全国放送されたばかりです。この天神地下街店の新たな取り組みが、アジアにおける日本の玄関となった福岡の街の発展へ、ますます貢献できる役割を担うことになると思います。これからも佐藤店長を中心として、様々な工夫とアイデアで、国内外を問わず、ワールドワイドなお客様にきつとご満足いただける店舗になっていきます!(^)! ますます天神地下街店から目が離せませんね!

「大賀薬局の歴史」第5回 ~栄一専務のビジョンが現実に・・・~

昌子会長が事業において真にその本領を発揮するのは昭和50年代からであった。

昭和36年、栄一専務は東京大学前にある処方箋調剤薬局「水野薬局」を訪問。調剤専門薬局への夢を大きく膨らませ、翌37年に福岡ビル内に調剤専門薬局「大賀クスリセンター」を開局した。大賀薬局のこうした動きについて、福岡の小売薬業人の多くは「なんと無謀な、これで大賀薬局はつぶれるだろう」と噂した。しかし「これからの薬局はこうでなきゃいけん」と深く信じていた栄一専務は自らの意志を貫き通し、結果としてそれが「大賀クスリセンター」を栄一専務が残した最大の遺産としたのであった。昭和50年代、こうして大賀薬局は調剤専門薬局展開への着実なステップを踏み出した。そして時を同じくして、栄一専務が描いていたもう一つの夢「化粧品」を中心とした店舗戦略も、当時専務であった研一社長によって進められていくのであった・・・

8/4 水の祭典久留米まつりに大賀薬局が参加しました!

暑い日々が続いています。今年は9月に入っても厳しい残暑が続くようです。そんな中、暑さに負けないホットな話題が飛び込んできました!



8/3(火)~8/5(水)の3日間にかけて行われた久留米最大の祭り「水の祭典久留米まつり」。その2日目にあたる8/4(水)。中でもメインのイベントにあたる「1万人のそろばん総踊り」に大賀薬局の有志41名の方々が参加しました。

「そろばん踊り」とは久留米の伝統的な織物「久留米緋(くるめかすり)」を織る時の機織り唄が由来で、機織り機の動作音をそろばんの音で表現した踊りです。現在は、そろばんだけに限らず、各参加グループで自由に踊りに使う道具は選択できるそうです。

普段なかなか会うことのない別々の店舗の皆さんが一丸となって参加した「水の祭典久留米まつり」本当にステキです!また、地域行事への参加は、地域の皆さんに大賀薬局を知ってもらおうきっかけになったと思います!



参加者の皆さん

ご結婚おめでとうございます

- ・ 託麻台店 結城 直香さん(旧姓 福原さん)

お誕生おめでとうございます

- ・ 北天神店 松永 留美子さん 夏実(なつみ)ちゃん誕生!

引き続き、みなさんのステキな結婚式の写真、お子さんの写真を募集しています

写真をご提供いただける方は、総務人事課 秀島までご一報下さい!よろしくお願い致します!!

人間にとって最大の危険は、高い目標を設定して達成できないことではなく、
低い目標を設定して達成し、満足してしまうことである。

(ミケランジェロ 彫刻家)